離婚の際に称していた氏を称する届の書き方と注意

黒インク又は黒ボールペンで書いてください

(離婚届と同時に届け出る場合)

					┓
離婚の際に		私して	受理 平成 年	月 日 発送 平成 年 月	● ● ● ● ● ● ● ● ● ●
			第	号	
いた氏を称 ⁻ (戸籍法77条の2			送 付 平成 年	月 日 長印	◎離婚届と同時に届出しない方で、本籍地以外の役所に届出する場合は、戸籍月
	平成 年	月 日届出	第	号	(戸籍全部事項証明書)が必要になります。
		長 殿	書類調査 戸籍記載 記載	関査 附 票 住民票 通 知	
		2 /2			
		(現在の氏名、離	婚届とともに届け出るときに	は離婚前の氏名)	1
(1)	(よ み か た) 離 婚 の 際 に	こうの はなこ			本事が(嫉妬も)のでなたまいてください
	称していた氏を	甲野	1	HITTO IS A SECOND	◆ 変更前(婚姻中)の氏名を書いてください。
	称する人の氏名	—————————————————————————————————————	化 于 昭和 43 年 4 月 20 日生		
(2)	住 所 ○○県○○市朝日町1丁目2 番 3 号 (はみかた) こうのはなこ				
	(住民登録をして)	世帯主			
		の氏名 甲 野 花 子 (離婚届とともに届け出るときは、離婚前の本籍)			
(3)	本 籍	○○県○○市富士見4丁目2 番			◆ 変更前(婚姻中)の本籍・筆頭者の氏名を書いてください。

		の氏名	甲野	太郎	
(4)	(よみかた)	変更前(現在称している氏) 変更後(離婚の際称していた氏) エーラーの 甲 野			◆ 変更前も、変更後も婚姻中の氏を書いてください。
	氏			1-3648484	
(5)	離婚年月日		T-400 # 0		-
(5)	胜 好 十 万 口		平成〇〇 年 〇		表判離婚の場合、調停成立日・審判又は判決の確定日が離婚年月日になります。
	離婚の際に	((3)欄の筆頭者が届出人と同一で同籍者がない場合には記載する必要はありません)			
(6)	称していた氏を			T , I , I , I a	
	称した後の本籍	筆頭者 の氏名	甲野	花子	
					→ 新本籍をどこに置くのかを定め、書いてください。
	7				
(7)	0				
	他				
	届出人				
(8)	居 出 人署 名押印		甲野花	子即	◆ 変更前(婚姻中)の氏名を、必ず本人が自署し押印してください。
	(変更前の氏名)				
				連電話 ()	- 昼間連絡のとれる電話番号を必ず記入してください。
				連 電話 () 絡 自宅·勤務先[]·携者	
				左	